

三三九二番

筑波嶺つくはねの 岩いはもとどろに 落おつる水みづ よにもたゆ  
らに 我わが思おもはなくに

三三九三番

筑波嶺つくはねの をてもこのもに 守部もりへすゑ 母ははい守もれ  
ども 魂たまそ合あひにける

三三九四番

さ衣しろもの 小筑波嶺をづくはねの 山やまの岬さき 忘わすら来こばこそ  
汝なをかけなはめ

三三九五番

小筑波をづくはの 嶺ねろに月つくた立し 間夜あひだよは さはだなり  
ぬを また寝ねてむかも